

## 角野校区まちづくりタウンミーティング 開催結果報告書

開催日時 令和7年9月1日（月）19時00分～20時27分  
場所 角野公民館  
司会・進行 角野校区連合自治会長  
参加者数 男42人 女3人 合計45人



### 1. 市の重点事業に関する質問

(質問者)

災害時の非常食について、3万食を備蓄しているということであったが、新居浜市の人口は11万人いる中で、なぜ3万食だけの備蓄なのか。

(危機管理監)

家屋が全壊して食料が持ち出しすることができない避難者の方を対象に、一人当たり2食で計算したものである。

(質問者)

東日本大震災、能登半島地震のような大規模災害が起これば、物資の供給が難しい状況であることも想定される。家屋が全壊した避難者の数だけを確認している状況では、非常食の数が少ないのではないかと思うがいかがか。

**(危機管理監)**

すべてを公助で賄うことは厳しい状況であるので、市としては自助として家庭での備蓄についてもお願いしたい。

**(市長)**

現実的に、避難者全員分の非常食を備蓄することは難しい。民間企業などの協定により民間企業の在庫を非常時には使わせてもらうことも考えてはいるが、自助で備蓄をしてもらうことが重要であると考えている。

**(質問者)**

現在、新居浜市においては給水車が1台しかないと思うが、災害時に給水車が足りない場合、協定を結んでいる市町村からの支援を受けることはできるのか。

**(市長)**

給水車で市内全域に水を供給するのは現実的に難しい。協定を結んでいる市町村から協力を受けることは可能だが、大規模な災害の場合、そういった協力だけでは賄いきれないこともあると思われる。

**(質問者)**

大規模災害時には、協定を結んでいる市町村からの給水車が新居浜市に来ることができない可能性もあるのではと思う。そういったことを想定した対策が必要だと思う。例えば、給水車が来ることができない状態であれば、配水池まで自治会が中心となりポリタンクをトラックに積んでもっていった場合に、そのポリタンクに給水してもらえるなどの非常時の対策を検討してほしい。

**(質問者)**

新しい新居浜市をもっと知ってもらうような提案であるが、現在、しまなみ海道の自転車道でサイクリストが訪れてくるが、西条市と今治市と新居浜市が協定して、本州から来る人に対し新居浜市のことをもっと知ってもらうような取り組みをお願いしたい。

**(市長)**

サイクリングは一つの切り口になると思う。新居浜市では大永山を目指してのサイクリングルートがあるなど、また、市役所に台湾のサイクリストが20人ほど立ち寄りということもある。しまなみ海道から来たサイクリストが高松に向かうときのルートの通り道になっているのではと思う。そういった人達をもっと新居浜市に滞在してもらうような仕組みづくりができるかを検討していきたい。

## **2. 校区課題**

**南海トラフ地震等の大規模災害時における避難等について**

**(質問者)**

1点目、角野川東地区は、山根公園と山根総合体育館が緊急避難場所となっているが、体育館が開館していない夜間等に大規模災害が発生し、避難してきた場合、風水雪等の状況によっては屋外避難が困難であることも想定されるため、角野校区の他の緊急避難場所と同様に防災会で内部の状況を確認した上で、緊急避難場所として開設できるよう対応したいと考えるがどうか。

2点目、高齢者・避難行動要支援者等が被災した際、山根総合体育館の2階が緊急避難場所となっているが、階段を使用することが困難な方もおられると思われるので、高齢者・避難行動要支援者等の緊急避難場所を山根公園テニスコート管理棟に変更をお願いしたいと思うがどうか。

3点目、各四つの避難所における備蓄倉庫について、災害が発生した場合、防災会が主体となって備蓄機器等を使用する状況になることが考えられるため、市で備蓄品の確認・点検を行う際には、角野校区防災会と連携を取りながら、確認・点検をお願いしたいと思うが、どうか。また、鍵の開閉についても防災会で行えるよう取り決めして欲しいのがどうか。

4点目、自治会に未加入の住民が被災された際の市の対応策について、お聞かせいただきたい。

#### **(危機管理監)**

1点目、山根総合体育館については、指定管理者が鍵を管理しているため、施設の管理上また防犯上の観点から施設管理者不在時に避難所として開設することは困難である。また、その他の緊急避難場所についても、施設管理者による安全確認が完了するまでは、屋内への避難は望ましくないと考えている。しかしながら、気象状況等により屋外での一時避難が困難な場合には、角野公民館又は角野小・角野中学校の体育館への避難をお願いしたい。

2点目、山根総合体育館の1階およびグラウンドについては、愛媛県の物資拠点として指定されており、また、テニスコート管理棟を含め駐車場及び多目的広場等は自衛隊等の応援機関の防災拠点として使用することとなっているため、テニスコート管理棟を緊急避難場所として使用することは困難であると考えている。山根総合体育館2階への避難が困難である高齢者などの要配慮者については、角野小学校または角野公民館の1階への避難をお願いしたい。

3点目、市の備蓄物資および資機材については、角野小学校においては給食室を改修後の防災備蓄倉庫に整備しており、角野中学校においては空きスペースを活用して保管しているが、新居浜南高等学校、角野公民館、山根総合体育館には、市の備蓄物資は整備していません。また、防災備蓄倉庫の鍵は角野公民館に配布しているので、自主防災組織の皆様には、そちらをご使用のうえ、備蓄物資等の確認・点検を行っていただきますようお願いしたい。なお、角野中学校においても確認・点検は可能ですが、いずれの場合も事前に危機管理課までご連絡いただきたい。併せて、災害時における市の備蓄物資および資機材の使用については、災害対策（警戒）本部または市職員の指示のもとで使用していただきたい。

#### **(質問者)**

1点目について、南海トラフ地震が起こったときに、緊急避難場所に市役所から職員が来ることができずに、避難所の鍵の開錠ができずに避難所開設ができない可能性がある。セキ

セキュリティの問題ということで、防災会において避難所を開設できないと言われると、その施設を避難所として指定した意味がないと思う。防災会が責任を持って避難所を開設するがいかがか。

**(危機管理監)**

大規模災害については、非常事態であるので、特別な対応が必要だと思う。指定管理者と協議する必要がある、可能かどうかを調整していきたい。

**(質問者)**

指定管理者は新居浜市から委託を受けている立場であるので、市の方針が決まらないと独自に対応できないと思うが。

**(市長)**

市も管理の実態を把握している状況ではなかったもので、それらも踏まえて指定管理者と協議することを考えている。実態を把握して、地域の皆様の意見も伺いながら、非常時にどう対応できるかを検討していきたい。

**(質問者)**

2点目について、4つの避難所に自治会を振り分けると、現実的には避難所がパンクしてしまう状態であるので、角野校区としては、自宅避難を考えながら進めていっている。ある避難所が開錠できなく、開設できない場合、他の避難所へ高齢者等の避難を誘導するといった大規模災害時にそのようなことができるはずがないのではないか。

**(危機管理監)**

自衛隊等の応援、救助の防災拠点として指定できる広大な場所が新居浜市にはあまりなく、そういった場所として山根グラウンドを指定させていただいているのが現状で、言われていることは理解いたしますが、現状は難しい。

**(質問者)**

高齢者・避難行動要支援者等が被災した場合、避難所の2階には階段で上がれないといった課題がある。この課題に対してどう対応されるのか。

**(市長)**

高齢者・避難行動要支援者等が山根総合体育館の2階に避難することは厳しいのではないかと確かに思う。一方で、自衛隊等の応援等のための防災拠点として、指定しているのも現状としてあります。そういったことで、すべての方が避難所に来る前提ではなく、可能な方は在宅避難をしていただくことも考えられる。今年度、愛媛県の新被害想定が見直される予定で、実際に避難が必要とされる人数が見直される可能性がある。そういったデータも踏まえ、地域の皆さんと相談しながら、今できることを一緒に検討していきたいと考えている。

**(質問者)**

3点目について、角野小学校の防災備蓄倉庫については、角野公民館で鍵を預かっており開錠ができるようになっている。しかし、角野中学校や新居浜南高等学校、山根総合体育館については、鍵を預かっていないのが現状である。南海トラフ大地震が起こった場合には、地区の人達自らがやっという考え方が必要ではないかと思うがいかがか。

4点目について、自治会の未加入者も避難所に来ることになると思うが、避難時にどのよ

うに対応すべきか、ルールが必要であると思う。今すぐに答えがほしいわけではなく、対応策を検討していただきたい。

**(危機管理監)**

3点目について、現在、市として物資の備蓄を行っているのは、角野小学校と角野中学校であり、その他の施設には市の備蓄はしていません。原則として、備蓄物資の使用は市の職員の指示に基づきお願いしたい。

**(質問者)**

新居浜南高等学校にも、市として備蓄を進めているのか。

**(危機管理監)**

新居浜南高等学校に置かれているのは市の備蓄ではなく、県から送致されたものと思われる。市としては直接管理していないため、状況を把握しきれていない。

**(質問者)**

県の物資であっても住民にとっては同じ備蓄物資で、市民目線で、どう位置づけられるのかを理解したうえで市が説明してほしいと思う。

**長田交差点の信号機の改良について**

**(質問者)**

上部東西線、角野船木線、種子川筋線等の道路環境の整備がなされ、マイントピア別子をはじめとする別子銅山関連の観光事業等による別子山方面からの車両の増加等により、国道11号線長田交差点を通過する車両が増えている。特に、南側から当該交差点に進入し、東方面に右折する場合は、対向する直進車両も多く、ほとんど右折できない状態であり、また、こうした状況から渋滞が常態化している。危険回避、渋滞解消の面からも、南側から侵入し右折する際の時差信号機の設置をお願いしたい。11号バイパスも一部区間が開通し、現国道の交通量が変化したと予想されますので再度検討をお願いしたい。平成27年のまちづくり校区懇談会で「東城交差点ー山根派出所前交差点間の道路安全整備について」の中で東城交差点への時差式信号改良への要望を行ったところ長田交差点と同様の回答があったが、その後、東城交差点には右折信号が設置された。同じ制御方法であればこちらも設置可能であると考えますがいかがか。

**(建設部長)**

信号機に関することであるため、新居浜警察署に問い合わせたところ、「長田交差点において、従道路である長田通りへの時差式信号の導入については、適切ではないと判断されるため、現在の信号機の運用を継続いたします。東城交差点においては、右折レーンが設置されており、右折需要も多いことから右折矢印信号機を設置しております。」との回答があった。長田交差点における右折車線の設置については、道路拡幅を伴う交差点改良となり、新たな用地の取得や建物の移転等が必要であり、現状では事業化の予定はないが、渋滞解消に向け、今後も関係機関と協議を実施する。

**(質問者)**

この問題については、長年の懸案事項である。県や警察の判断が必要であることも理解しているが、是正が進まない状態が続いている。今後とも前向きな適切な対応をよろしくお願いしたい。

### **3. その他**

#### **(質問者)**

提案であるが、自治会長さんの承認が前提になりますが、この方が自治会長をしていますという形で、連絡が取れる仕組みを作ればと思う、また、1年以内などで自治会を辞めた場合は、市に連絡してもらい、それを受けた市が自治会に情報を引き継ぐようなシステムがあれば、もう少し自治会に入ってもらえるのではないかと思う。

#### **市長まとめ**

長時間にわたりありがとうございました。災害に関しては、関心が高まっている項目であるので、しっかりと受け止めて、新たな防災対策を地域の皆さんとともに考えていきたい。また、自治会加入率の問題に関しては、加入率が低下しているが、新たな取り組みを始めなければ、現状では加入率の低下を食い止めることはなかなか厳しい状況だと思う。まちの形が変わっている状況であるので、できることを新たに始めたり、継続していきたいと考えているので、今後ともご指導を賜りたい。